

千早高校硬式野球部通信 NO. 1 1

第 105 回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会

足立工科・桐ヶ丘・三商・千早 2 - 6 東洋

7月10日(月)に明大球場で行われた、第105回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会に足立工科・桐ヶ丘・三商・千早の4校連合チームで出場しました。

初回から攻撃では二死からチャンスを作り、守備では好プレーが出た流れから2回に先制。その後もランナーを出し、得点圏に進めるものの走塁ミスもあり追加点が遠い。その間に守備のミスもあり逆転を許す。35℃を越える猛暑日の中、暑さとの闘いもありながら攻守に必死に食らいつき、攻撃は1点差に詰め寄り、守備は追加点を許さぬまま試合は終盤へ。8回の裏に守備のミスを含め3失点。最終回も先頭打者が出塁し、追撃に向けて盛り上がりましたが、後続が続かず、2-6で初戦敗退となりました。

本校からは3年生生徒1名が「四番・一塁手」で出場。2打席目にはライトにしぶとく安打を打つなど全力を尽くしました。

これで3年生は引退です。

昨夏の大会が部員1名になりました。週1回の連合チームでの活動以外は、千早のグラウンドで顧問との練習でした(特に監督とマンツーマンが多かったですね)が、暑い日も寒い日も泣き言1つ言わず、監督からの無理難題(無茶振りとも言うか)に嫌な顔せずに黙々と取り組みました。昨年の今頃は3年の夏に4番を打つなんて想像できませんでした。(連合の桐ヶ丘監督には感謝)この1年で攻守ともに数段上達したのは、真面目に野球と向き合い、一生懸命に努力を続けた結果。大会で安打を打てたのも頑張る姿を野球の神様が見ていたのだと思います。

だから頑張った証として、夏の大会で勝ちたかった。

たった1人でも頑張ることができることを体現してくれた3年生でした。君が一生懸命に頑張ってくれたから、指導者も頑張れた。本当にありがとう。

監督：吉田